



ホント・ホント・越谷

発行：伊藤おさむ後援会

〒343-0841 越谷市蒲生東町8番37号

E-mail osamuchan@ae.wakwak.com URL http://park19.wakwak.com/~osamucha/

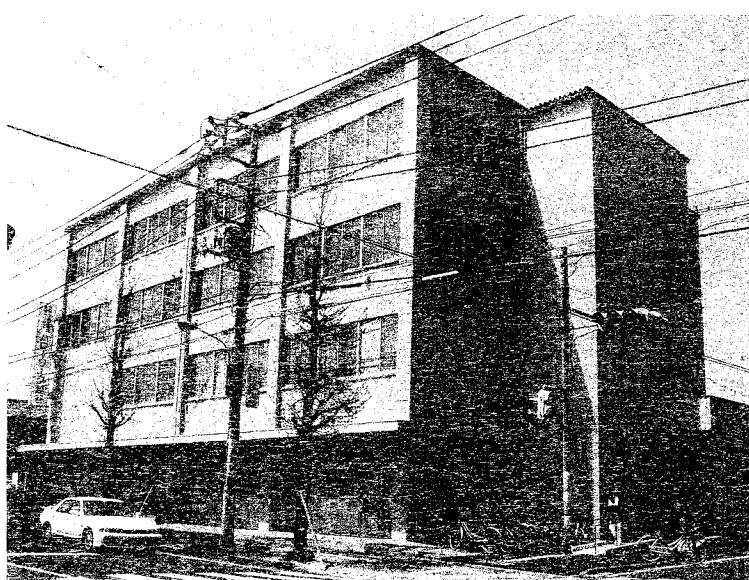
平成17年10月1日発行 No.15

TEL 048-986-9553 FAX 048-989-2397

越谷市産業雇用支援センター「ステップワークこしがや」は、産業の振興と雇用対策の強化を図る情報の受発信拠点施設として、企業の創造性の発揮による競争力の強化と、新たな産業を振興し雇用創出を図ることを目的に、がんばる企業・起業家および元気に働く皆さんを応援する施設として、本年4月1日にオープンしました。

1階と2階には、越谷市・吉川市・

松伏町の2市1町を管轄区域とする国の機関として、総合的な職業安定行政を行う「越谷公共職業安定所(ハローワーク越谷)」があるほか、創業の初期から成長段階に応じて様々なソフト支援サービスを行う「創業支援室事務室」があります。3階には、障害のある方の就労を促進するための支援を行う「越谷市障害者就労支援センター」や、60歳以上の方で就業を希望される方、また仕事を通して仲間づくりをしたい方に希望する仕事の提供を行う「社団法人越谷市シルバー人材センター」があり、障害者や高齢者の暮らしを応援しています。



産業雇用支援センター（～ステップワークこしがや～）

持論

国民党は、小泉首相の「改革を止めるな」の言葉を信じて一票を投じ、その負託先として自民党を選択したのである。
従つて、改革を進めることは、今回当選した国会議員のみならず、地方議員を含め全ての自民党に課せられた重大な責務ではないだろうか。

国民党は、小泉首相の「改革を止めるな」の言葉を信じて一票を投じ、その負託先として自民党を選択したのである。

何故なら、今回の勝利は郵政民営化に賛成か反対かを争点に、二つに一つの国民投票というかたちを作り出した小泉首相の勝利であると同時に、連立を組んでいる公明党のバックアップによるものだからである。

九月十一日に第四十四回衆議院選挙が行われた。そして、結果は自民党的圧勝で終わった。

しかし、慢心することなく、今こそ自民党は気を引き締めるべきではないだろうか。

越谷市議会議員伊藤おさむの議会報告！ 9月定例市議会開催！

平成17年9月定例市議会が、去る9月1日～9月30日までの30日間にわたり開催され、市長提出議案38件と議員提出議案1件が原案通り可決されました。その主な内容は、○他市町村の合併による規約変更等が8件○越谷市増林地区センター・仮称越谷市教育センター建設工事を529.200.000円で締結。平成19年2月20日完成○七左第一調整池整備工事を186.900.000円で締結。平成18年3月30日完成○現在建設中の(仮称)第二東越谷小学校の名称を平成19年4月1日から越谷市立城ノ上小学校とする○自治体病院の医師確保対策を求める意見書を提出。なお、市長提出議案38件のうち13件の決算認定議案が、決算特別委員会で審査された後可決されました。

以下、9月定例市議会での一般質問内容をご報告いたします。

1・「特殊勤務手当の廃止」について

問 職員給与の他に支給されており、二重取りではないかと懸念されている特殊勤務手当11種類が草加市では廃止された。草加市で廃止された特殊勤務手当のうち「税務職員手当」「差押執行手当」「自動車運転作業手当」「清掃作業手当」「土木作業手当」の5種類は越谷市にも同様に存在するが、廃止は出来ないか。

答 手当の必要性・妥当性について検証をし、また業務の外部委託への移行等により、支給実績が極めて低いものについては廃止をしていく・・・・という方向で検討を進めている。

2・「男女共同参画社会の推進」について

問 男女共同参画推進条例が本年7月1日から施行され、その条例の中に積極的格差是正措置が明記されている。今こそ我が越谷市において女性管理職の登用を30%以上にするという積極的な目標数値が必要だと思うが。

答 女性職員の管理職昇任試験受験者が極めて少ない。その要因は、管理職としての自信がないとか、不安があるといった女性職員の意識がうかがわれる。今後は、職員育成に向けた制度の研究を進めながら、女性職員の登用に努めていきたい。

問 小学校の高学年による男女混合騎馬戦や、体育時において男女同室の着替えを行っているところがあると指摘されている。この様な背景には、男女共同参画社会の名の下に、教育の現場を初め様々な場面で、男女の違いを無理やり無視させようとするジェンダーフリー論が跋扈しており、「男らしさ」「女らしさ」を差別につながるものと否定する教育が行われていることが考えられる。これらを鑑みると、行政当局は差別と区別の意味を曲解しているように思われるが、同時に、学校現場で何が行われているのか実態の把握をしていないと考えるが。

答 男女混合騎馬戦は、男女の発達段階を考慮して各学校が主体的に見直しを図っている。体育時の着替えは、教育活動を効率的に行うため、男女同室での着替えとなっている場合もあるが工夫をしている。次世代を担う子どもの教育に関しては、あらゆる分野において、男女平等の意識を高める教育を推進していくことが重要であり、今後とも、学校における男女平等教育を推進していきたい。

地域を知るシリーズ No.13

自民党圧勝！おかげさまで「今井氏」勝利！！

8月8日に衆議院が解散され、9月11日までの約1ヶ月間にわたり、第44回衆議院選挙の熱い戦いが繰り広げられました。過去の歴史を振り返っても、8月、9月といった時季に衆議院選挙が行われた例は無く、それは「暑いからだろう！」と言う人も少なくありません。総務大臣の麻生太郎氏もその一人です。そんな麻生総務大臣と今井総務副大臣とは、今回の選挙戦の争点でもある「郵政民営化」を主体的に実行する盟友、いわば改革の友であるため、8月22日に越谷市中央市民会館で行われた決起大会と、9月10日に南越谷駅前で行われた打ち上げ式で、お互いの健闘を祈るばかりか、「改革を止めるな」の合言葉を再確認いたしました。また、麻生太郎総務大臣のほか、谷垣貞一財務大臣や安倍晋三元自民党幹事長など、日本政治の中心にいる方々が続々と応援に駆けつけ、「日本改革！それは越谷から！！」という熱い想いを越谷市民に訴えておりました。

結果は、越谷市で80.268票という多くの期待をいただきました。越谷市民の良識あるご判断に心から感謝申し上げます。

3区 (越谷・草加)	今井 宏	細川 律夫	松沢 勇	投票
	自民前	民主前	共産新	率%
計	140.010	109.816	22.912	63.16
越谷市	80.268	66.261	12.658	64.34
草加市	59.742	43.555	10.254	61.57



今井 宏



伊藤 おさむの

～バリアフリー検証～No.15

知的障がい者入所更生施設

「こしがや希望の里」

今回は、知的障がい者入所更生施設「こしがや希望の里」に伺い、平野理事と齊間施設長にお話を伺ってまいりました。

この施設は、知的発達障害を持った人が、社会復帰に向けた訓練などにより、「社会活動の確保＝自立・生きがい・生活の質の向上」を目的としており、健常者同様、真に人間としての生きる喜びを共に分かち合える事を目標に、本年4月1日に開所いたしました。

定員は、男性35名、女性15名の計50名ですが、開設に向け応募をしたところ120名の応募があり、そのニーズの高さを実感したそうです。現在、埼玉県内の待機者は約450名いますが、定員50名の施設に120名の入所希望があるということは、その数字を見ても明らかのように、この様な施設がまだまだ足りない状況が考えられます。

普段の活動は、2階の作業室で雑誌の付録の仕分け作業や、支援者の方々が回収したアルミ缶潰し、さらには施設で所有する農園での農作業など、その活動内容は様々です。

とりわけ、農作業では、土に親しみ収穫の喜びや生物を大切に思う気持ちを得て、そこから作業に対する責任感が育まれるそうです。また、農園には、サツマイモ、ジャガイモ、ネギ、トマト、ナスなどの農作物があり、10月は皆でサツマイモ堀を楽しみます。

スタッフの体制は、施設長1名・事務員2名・看護師1名・栄養士1名・支援員15名の計20名で支援にあたっており、日々の活動や年間行事等を掲載した広報誌「スノードロップ」を2ヶ月に1度発行し、多くの方々に知的障がいへの理解を深めていただこうと頑張っています。

この「スノードロップ」とは、早春のうちから開花するヒガンバナ科の球根草で、

厳しい寒さに耐えて春を待つ姿から「希望」という名の花言葉がついたものです。7~8cm程の花茎の先端に真っ白い花がぶらさがり、3枚の花被片が昼に開き、夜は眠るように閉じるという、花言葉の「希望」から名付けられました。

現在、入所している方々が自立することは、とても困難で長い道のりだと思いますが、「可能性にかけることが大切だ」という平野理事さんの言葉には、まさしく「希望の里」であることを実感いたしました。

